



flow / float

大洲 大作

Ozsu Daisaku

K G +

Gallery P A R C
GRAND MARBLE

川の街に生まれた。いつか幾つもの川を渡り、光と影がうつり交わる水面を見ていた。

淀川、堂島川、土佐堀川。鴨川、高瀬川、琵琶湖疎水。太田川。多摩川、大岡川。

親しんだ街も時とともにうつろう今ひとたび、人をわかち、あるいは結んで流れる

川それぞれの水面を見つめ、ゆれる光に街をうつしてみる。

大洲 大作

ギャラリー・パルクでは、2023年4月15日から5月14日まで、大洲大作による個展「flow / float」を開催いたします。

大洲大作（おおず・だいさく／1973年・大阪府生まれ）は、1994～95年まで大阪国際写真センター（現 IMCグローバル映像大学）にて写真を学ぶとともに、1997年に龍谷大学文学部哲学科を卒業。

これまで日本各地で多数の展覧会に参加しており、現在は「第26回岡本太郎現代芸術賞展」（川崎市岡本太郎美術館・神奈川）に出品するなど、広く活躍を続けています。

大洲の代表作であり、現在も制作を続けているシリーズ「光のシークエンス」は、

「車窓」をモチーフにしながらも「車窓の向こう側の風景ではなく、スクリーンあるいはインターフェイスとしての車窓をうつして」といっています。

大洲は「『何』とかが何かにうつる』に関心がある」と言い、

現在に取り組む新たなシリーズ「flow / float」もまた、同様の関心から取り組みはじめた作品だと語ります。

2021年、大阪・堂島川沿いに古くから建つビルでのコミッションワークを契機に、水面とそこに映る街を撮り始めた大洲は、生まれ育った大阪の街をはじめ、縁のある土地をめぐりはじめました。

そして、京都、横浜、広島。それぞれの街に流れる川の水面はモチーフであるとともに、水面にうつり込む自然光やネオンの光は、周辺に広がる景色や暮らしを想像させるものです。

2014年の展覧会「光のシークエンス」以来となる大洲大作の個展「flow / float」では、

これまで大洲がめぐってきた地の水面とともに、京都・堀川でのフィールドワークをもとにした作品も展示いたします。



2023年4月15日[土]～5月14日[日]
13時から19時まで

水・木休廊（但し、5月3日[水]・4日[木]は開廊）
入場無料

ギャラリー・パルク

602-8242 京都府京都市上京区叵荻町287
堀川新文化ビルディング2階
075-334-5085 / info@galleryparc.com / www.galleryparc.com

- 地下鉄烏丸線「丸太町」・「今出川」駅より徒歩約20分
 - 地下鉄東西線「三条城前」駅より徒歩約18分
 - 京都市バス9番・50番（JR京都駅から約22分・12番（阪急烏丸駅
から約15分）・67番（阪急大宮駅から約12分）系統「堀川中立売」
バス停下車徒歩1分
 - 駐輪場・駐車場有
- ※満車の場合は近隣のコインパーキングをご利用ください。

1973 大阪に生まれる

1994-95 大阪国際写真センター（現、IMIグローバル映像大学）にて学ぶ

1997 龍谷大学文学部哲学科を卒業

2023 第26回岡本太郎現代芸術賞展「TARO賞」（川崎市岡本太郎美術館・神奈川県）

2022 個展「大洲大作 Logistics / Rotations」（蒲田駅東口周辺・東京）

六甲ミーツ・アート芸術散歩2022（六甲山アートセンター・兵庫）

個展「Flow / Float」（SAI GALLERY・大阪）

個展「Loop Line」（etioeiko・東京）

2020-21 個展「黒い窓」（象の鼻テラス・神奈川県）

2020 「富士の山ピエンナレ2020」（富士市・静岡）

2019 「大洲大作 未完の螺旋」（京成電鉄旧・博物館動物園駅・東京）

2018 「めがねと旅する美術展」（青森県立美術館・青森、島根県立石見美術館・島根、静岡県立美術館・静岡）

「第5回 ホテル山ピエンナレ」（ホテル山上&Midori Art Center・青森）

「あいちトリエンナーレ×アートラボあいち site&art02窓から」（アートラボあいち・愛知）

「それぞれのリアル」（あまろびアートラボ・兵庫）

「Another Tokyo」（スパイラル・東京）

個展「・」（Little Barrel Project Room・東京）

2017 「ラブランショール」（青森県立美術館・青森）

「第4回 ホテル山ピエンナレ」（ホテル山上&Midori Art Center・青森）

「写真+列車+映画 市川平大洲大作 瀬尾俊三」（カマターソコ・東京）

「石の街うつのみや／個展大洲大作・写真の仕事 一石の街」（宇都宮美術館・栃木）

2016 「さぐたまトリエンナーレ2016」（旧埼玉県立民俗文化センター・埼玉）

「不在の選挙」（Float・東京）

「High-light scene」（Gallery PARC・京都）

個展「Afterglow」（POETIC SCAPE・東京）

2015 「Fly me to the AOMORI 青い森へ連れてって」（青森県立美術館館外企画（愛知）

「光路」（サイギヤラリー・大阪）

2014 「第3回 ホテル山ピエンナレ」（ホテル山上&Midori Art Center・青森）

個展「大洲大作 光のシートメン」（Gallery PARC・京都）

2013 個展「PANORAMIC WINDOW／光のシートメン」（サイギヤラリー・大阪）

「始発電車を待ちながら」（東京ステーションギャラリー・東京）

個展「INVISIBLESCAPES」（galerie son・ベルリン・ドイツ）

2010 個展「光のシートメン」（space B・京都）

2009 「Spiral Independent Creators Festival」（スパイラル・東京）

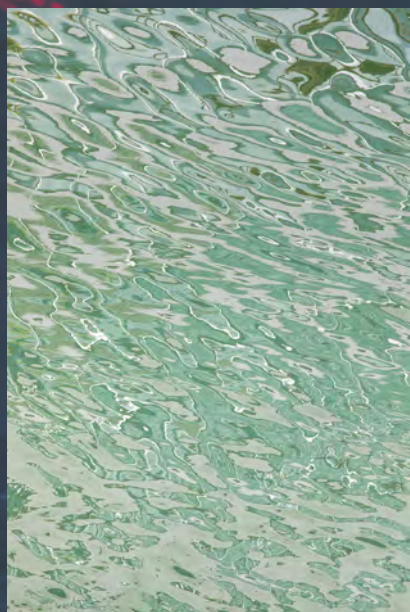
2008 個展「Illusions of the Sea」（galerie magenta・ベルリン・ドイツ）

2007 「Junge Kunst」（galerie son・ベルリン・ドイツ）

1999 個展「NO MAN'S LAND」（The Third Gallery Aya・大阪）

1996 個展「還遊庄」（The Third Gallery Aya・大阪）





《flow / float 琵琶湖疏水(墨染橋付近)》
2023



《flow / float 大岡川(長者橋付近)》



《flow / float 糺の森(瀬見の小川)》
2022

flow / float

大洲大作
Ozawa Daiichiku



《光のシークエンス - 螺旋の日々》

2019年
京成電鉄の車窓を撮影した写真(3チャンネルHDビデオ)、京成電鉄列車運行図表、プロジェクター
300×300×150cm



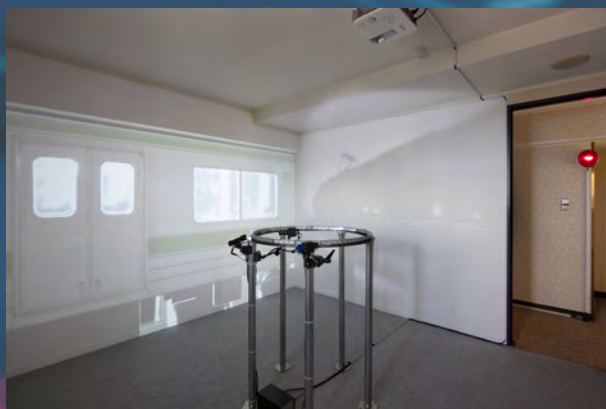
「未完の螺旋」インсталレーションビュー

2019年
京成電鉄 旧博物館動物園駅/東京



《光のシークエンス - Trans / Lines》

2017年
東北新幹線の車窓を撮影した写真(シングルチャンネルHDビデオ)、
新幹線E2系電車の窓、プロジェクター
50×35×20cm



《Loop Line》インсталレーションビュー
2022年

K G +

Gallery P A R C
GRAND MARBLE